

轉法輪

人を敬い法を
敬えば四天護る
法を遺れ人を
遺れば身国亡ぶ
弘法大師

令和五年三月二十八日発行
発行所 犬飼山轉法輪寺
〒六三七〇〇七二
奈良県五條市犬飼町一二四
電話〇七四七二二一四四〇三
FAX〇七四七一五二四七二七
編集発行人 桑山聖淳
印刷所 森本印刷工業所
和・伊都郡かつらぎ町妙寺



弘法大師正御影供

四月十六日(日)午前九時半より

春たけなわの好季節となりました。久々に花の宴も解禁となり、心うららかに晴れわたるような気持ちです。四月の第三日曜日は当山本尊弘法大師さまの大祭です。花日和のなか皆さま共に法悦のひとときを過ごしましょう。

法要 午前九時半より

内吉野結衆寺院総出仕

法話 午前十一時頃より

「知っているようで知らない
神仏習合の謎」

神仏習合の謎

広島県福山市光明院

住職 坂田光永僧正

もちまき 午後十二時半頃より

御影供祈願札授与

昼食接待

◎三年ぶりのもちまき開催です！
袋をご持参のうえ、動きやすい恰好
でご参拝ください。

犬飼山轉法輪寺

お大師さま
のお言葉

独りよがりて人の道を顧みることが無くなれば、国も人も同じく廃れていくもの。自身をわきまえ縁に感謝する暮らしを送る人を、四天王は尊び守るのだ。

森羅万象 悉有仏性

この世のすべてのものが
じゅうじゅうく 仏心をもっている

住職 桑山慈紹



一日の法務を終えて、夕方本堂の
雨縁でお施餓鬼の供養をします。こ
れは今から五十年ほど前、高野山真
別処圓通律寺からの習慣であります。

毎食時のご飯を少し施餓鬼の器に
入れておき、施餓鬼法を修法いたし
ます。その後にお下がりのご飯など
を大師塚の方に施食しています。

そうすると、私が本堂の雨縁に座る
と、鳥たちがやってくるようになり
ました。近頃は「ホーホケキョ」と何
とも言えない美しい声で、ウグイス
も大師塚に来てくれるのです。どう
やら私はエサをくれるおっちゃんに
なっているようです。鳥さんたちは
よく知っているのですね。

また当山では毎日、朝六時、夕六
時に山門の鐘をつくことが日課にな
っています。夕方六時の鐘をつきに
行きますと、国道二十四号線の向こ
う側の山林の方から、まるでその音
を喜ぶようにホーホケキョと鳴いて、
私の鐘つきを待っていてくれるよう
にも思うのです。

森羅万象 悉有仏性

この言葉は幾度となく耳にし、語

つてもきました。私も七十才を迎え、
また一つ教えを頂いたように思いま
す。

この世は、すべてがつながってい
る。人間が主役ではない。すべてが
調和しなければならぬ。自然その
ものが神であり仏なのだ。その中に、
私たちは生かされているのだと観じ
るのです。

御影供御膳帳御礼

当山の正御影供にあたって、多額
の御喜捨・ご支援誠にありがとうございます。
させていただきます。芳名頂いた皆様の家内安
全・身体健全を御祈願しております。
御影供運営資金として、大切に使用
させていただきます。



輪

法

轉

(3)

加と持の日々

副住職 桑山聖淳

本年三月十一日は、東日本大震災の十三回忌という節目の年です。テレビなどでも、被災地の復興と変化を取り上げた報道が多くありました。私はその日、高野山での師僧の法印転衣式より帰ってすぐのことだったのでよく覚えています。そしていまだに津波の映像を見ると、胸が締め付けられる思いです。

災害発生後しばらくして、私自身もいくつかの団体で支援に関わりましたが、被災地において私たち宗教家に求められる本質は「鎮魂の供養」であつたように思います。どうしてあの人は流されて、自分は生き残つたのか。そこに運命はありません。不条理な現実を受け止めるのに必要なのは、亡くなった魂が安らかであ

ることだけです。頭で分かっているも、自分だけ穏やかな日々を取り戻すわけにはいかないのです。

では、その供養を担う私には、それだけの力があるのか、と自分自身を問い直すわけですが、残念ながら、無いと答えなくてはなりません。そもそも真言宗においての「法力」は「加持力」とされ、僧侶個人の力量ではなく、いかに仏の力を自身に反映させるかだと説かれます。



夜空に満月がのぼり、池にその姿が映るのを思い浮かべてください。月は仏様、水面は私たちの心です。波立っていると綺麗に映りません。ゴミが浮いていてもいけません。こ

れらは去来する「煩惱」です。そして、時には月は雲の影に隠れます。分厚い雲におおわれて、月はそもそも出ていないんじゃないかと疑ってしまいます。この夜空は、「信心」を表します。

月の光が水面に差すことを「加」、それをそのままに写すことを「持」といい、仏の光をそのままに受け取るからこそ「加持力」が發揮されるわけです。心の池にただようゴミを日々取り除く。空に浮かぶ雲が重なつていかなないように、風通しのよい気持ちを保つ。それが修行であります。

私は、加持力は決して僧侶の専売特許だとは思いません。信心あるところに、日々の精進あるところに、必ず顕れるものだと思っています。それが生き仏の姿、即身成仏の姿と言えるでしょう。

南無大師遍照金剛

合掌

家相・方位の相談をお受けいたします。新築・リフォーム・転宅の際はご相談ください。

畑で紡ぐ思い出

坂田 笑津子

畑が空いたので野菜作りをしないかと義姉に勧められた。夫は肩こりがひどいし腰も痛む。私は「ドッコイシヨ。ヨイシヨ」の掛け声ばかりで、きびきびと動けない今日このごろだ。昔のように作れるだろうか……。

今は犬の運動場になってしまった畑で、我が家も野菜作りをし、楽しい思い出を紡いできた。子どもが小さいころスイカを育てていて、こんなことがあった。花が咲き親指くらいの実がつくと、家族皆楽しみで日に何度も見に行った。ところが、ソフボールくらいの大きさになつてから一向に大きくならない。不思議に思った夫が見ると実の付け根の所が折れていた。恐らく息子が手に取っ

てコロコロとさせたのだろう。

優しく問いただと彼はニタツ！と笑った。まだ保育所にも行かない夏の日のこと。

掛かる費用と労力を考えると買う方が安い時もある。ご近所からもいたたく。しかし収穫の喜びだけは買うことも、もらうこともできない。とりわけ芋類を掘り起こす時のワクワク感たまらない。あんな楽しい「芋づる式に上がる」を悪い例えに使われていることに私は不満を覚えている。

結局、世話のかからないジャガイモを作ることにした。今、芽を出した葉は日に日に大きくなり、その日が待ち遠しい。夫は仕事から帰ると日没までの僅かな時間を畑で過ごす。「お父さん。ごはんですよー」「オーツ」。肩こりも腰痛も忘れたような明るい声が返ってきた。



第八回 「正念場」

珍しく家族がリビングに集まりテレビにかじりつき、実況のアナウンサーが叫ぶ。「九回裏、ツーアウト満塁。一打サヨナラの場面です。さあ侍ジャパン、ここが世界一への正念場だ！」

：ん？それ、仏教語ですねえ！

ここで、ここが大事という重大な場面や局面の時に使われる「正念場」という言葉。用例の古くは歌舞伎や浄瑠璃の舞台で、主人公がその役の本領（性根）を発揮する場面のことをいったもので、「性根場」とも表されます。

輪

法

轉

(5)

この言葉の発祥はお釈迦様の時代までさかのぼります。お釈迦様が初めての説法で語った修行法、「八正道」。うちの「正念」。直訳は正しく念慮する。仏道修行においては、雑念を離れ、悟りのためにただ一心になることをさします。

大きく解釈すると「正念」とは「自らに向かうべき正しい道を信じ、歩みを進める決意を持っている状態」。そして、いつが正念場なのかを考えると、毎日、いつなん時もが正念場なのです。

《八正道》

正見(正しい見解が持てるから、)

正思(正しい思考ができる。)

正語(ゆえに正しい言葉と、)

正業(正しい行為をなすことができるので、)

正命(身口意の調和のとれた生活を送ることができる。)

正精進(そうした生活を元に正しい

努力を重ねるので、)

正念(正しい自己実現を念じることができ、)

正定(結果、正しい精神統一を完成し、智慧を得ることができるのである)

稲荷祭と花火

去る三月十一日に稲荷祭を厳修し、

当山の稲荷様(白髭稲荷明神)〈末廣稲荷明神〉二柱の威光倍増のお供養を勤め、檀信徒各家の家内安全・商売繁盛・五穀豊穡をお祈りしました。

伏見稲荷大社を総本宮とし、全国に四万ほどもあるというお稲荷様のやしろですが、五條市とお稲荷様は意外なところであつてつながっているのです。

時は江戸、三代目家光の頃のお話です。五條市新町通りの火薬工場に勤めていた青年弥兵衛。鉄砲や狼煙

なども泰平の時代にはお役御免。ほかの事ができないかと目についたのが、吉野川(紀の川)の川原にたくさん生えている葦あしの茎でした。茎に火薬を詰めて、手持ちの吹き出し花火を作ったのです。「花の火」として売り出した花火はたちまち評判になり、



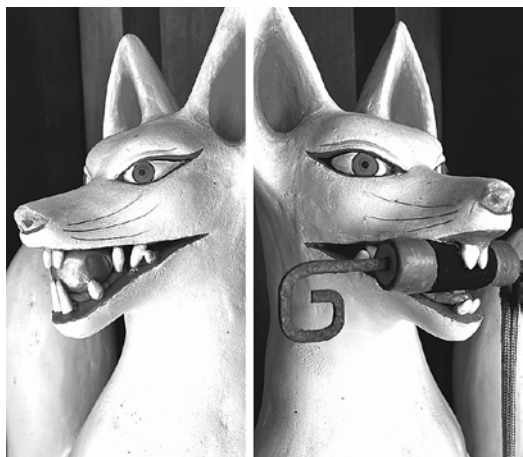
飛ぶように売れたことから弥兵衛は一念発起、江戸の町に出て勝負をする決意をしたのです。

お稲荷様の前で手を合わせ「どうか商売が成功しますように...。そう

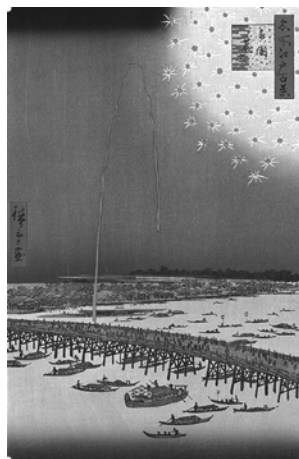
お子様の撰名を致します。出来るかぎりご両親の希望に沿いながら、姓名学に則った良名を選ばせて頂いております。

だ、店を構えるなら屋号を決めなきゃな。これも縁だ、商売繁盛を願って、屋号は、キツネさんがくわえているカギをいただこう」

日本橋に「鍵屋」を開いてまもなく、「鍵屋弥兵衛」は幕府御用達の花火師となっていました。それから時がたち、八代目の鍵屋番頭・清七がのれん分けて「玉屋」を開くのです。もちろん、これは対となるキツネの持ち物、宝珠からもらったものです。



「かぎやー」「たまやー」夏の夜に輝く花火にかけられる賞賛の声は、五條の町から飛び出した青年の熱意と信心からできたものだったのですね。



体験談

匿名さん

私はこの春に大切な仕事を控えていました。必ず成功して結果を残したいという思いから、通勤の途中にあります犬飼寺に時間があれば立ち寄り、本堂の前で手を合わす日々が続きました。

そして仕事当日の朝。出勤のため

車に乗り込みエンジンをかけてから、季節外れの霜にフロントガラスが真っ白なことに気づきました。「この凍り方はお湯がいるかな」と一旦家に入ってお湯を汲み外に出ると、車が少し動いた気がしました。気のせいかな、と思い見なおすと、無人の車はじりじりと駐車場を進んでいきます。

そう、エンジンをかけたときに無意識にパーキングを外し、シフトをDに入れていたのです。初めはエンジンが冷えているので動きません。暖まったことでクリープ（アクセルを踏まなくてもゆっくり進む状態）に入ったのです。向いに停まっている車までの距離はおよそ四〜五メートルくらいでしょうか、衝突待たなしの状況です。あわてて車に走り寄り、ドアを開けてシートに体を滑り込ませながら、必死でブレーキペダルがあると思う場所に足を張り出

ご詠歌、祈禱太鼓の練習会を開いています。
体験参加歓迎！寺務所までお問い合わせください。

輪 法 轉 (7)

しました。

「止まった…。」早朝の駐車場はいつものように、何事もなかったかのように静かなものでしたが、私は真っ白のフロントガラスを見つめ、しばらくのあいだ動けませんでした。

もし戻るのが十秒遅ければ。お湯を汲むときに家族と話をしていたら、トイレにでも行っていたら、間違いなく向いの車にぶつかっていました。事故扱いで仕事は欠勤だったでしょう。時間をかけて準備した大切な仕事もおじゃんです。もう、ほっとするよりも「助けていただきたい」という気持ちで一杯でした。

その日の大仕事を無事に終えて帰り道、犬飼寺のお大師様の前で手をあわせ、今朝の反省とお礼を申し上げました。自分自身の振舞いに気を付けながら、見守って頂いているお大師様に感謝の心を忘れずに暮らしていきます。ありがとうございます。

毎月の法要日に
ぜひ御参拝ください

ご自身・ご家族の健康祈願・
心願成就の為に
ご先祖様のお供養の為に
仏さまとのお縁をより深めて
頂く為に

特に個人祈祷で御祈願をされた方は、
法要においてより多くの御加護・御利益をお受け頂くことで、心願成就に導かれることでしょうか。

毎月二十一日

弘法大師御縁日

※四月は正御影供法要に振替です
午前九時半より

お砂踏み霊場おつとめ
午前十時より十二時頃まで

弘法大師月並御影供
法要・お加持・法話等

毎月二十八日

不動尊護摩供厳修

午前九時より十二時頃まで

護摩・法話等

護摩の火を間近で
拝んで頂けます



不動尊護摩

養供摩護
内拝のご案内

毎月の護摩の法要において
その月の生まれ月の方
当月に大きな願いがある方
(試験・手術など)
護摩壇のそばに座って頂けます。

- ・内拝は法要の途中で行います。
- ・一人ずつ内陣にご案内します。
- ・白衣をお貸しします。
- ・お一人2～3分位まででお願いします。

本誌『轉法輪』に掲載する寄稿文を募集しています。仏さまに関することや、心動かされたエピソードがあれば寺務所までお送りください。



正御影供

来る

4月16日(日)

法要 午前九時半より

法話 午前十一時頃より

「知っているようで知らない

神仏習合の謎」

お正月は神社に初詣。クリスマスはケーキを食べ、結婚式は教会で。だけどお葬式は仏教式。「ちよつと変？」と思われがちな日本人の宗教観の謎をとく鍵は、「神仏習合」にあるかもしれませぬ。千三百年のあいだ共存してきた「神と仏の関係」の秘密に迫ってみましょう。

広島県福山市光明院

住職 坂田 光永 僧正



プロフィール

昭和五十四年生まれ。平成十五年、高野山専修学院修了。平成二十五年に光明院住職に晋山。趣味は大河ドラマ鑑賞。お寺の法務のかたわら、YouTubeで「仏教×数学ちゃんねる」を配信中！



仏教×数学
ちゃんねる



— お世話人さま

ご奉仕のお願い —

御影供諸準備のため、お手伝いをよろしくお願い申し上げます。

四月十五日(土) 前日準備

餅つき・旗立て・掃除など

四月十六日(日) 当日 八時より

お世話人様は、ハッピー・袈裟などご着衣ください。

※四月二十一日の毎月の御影供は、十六日に振り替えて厳修いたします。二十八日の不動尊護摩供は常の通り行います。

